

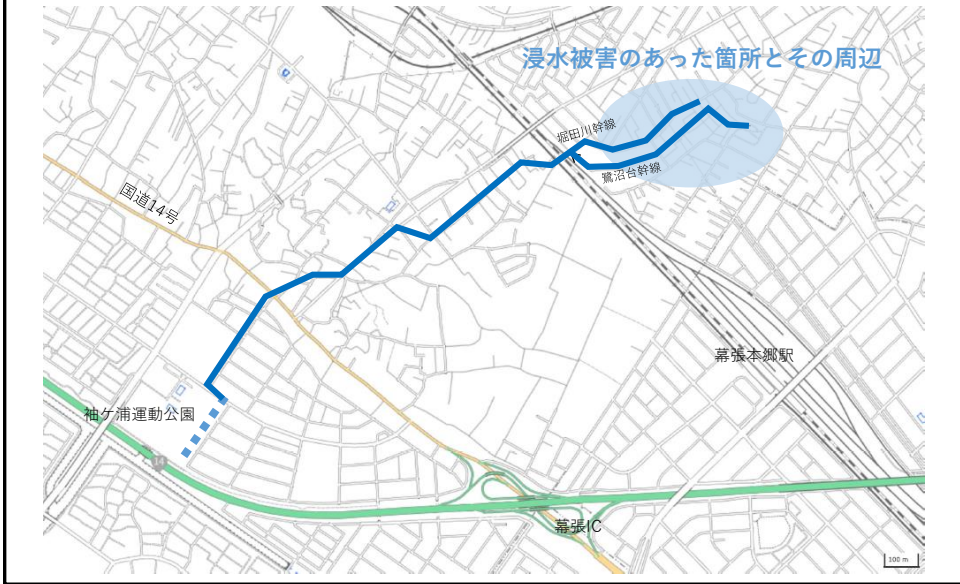
鷺沼放流幹線建設工事の進捗状況について



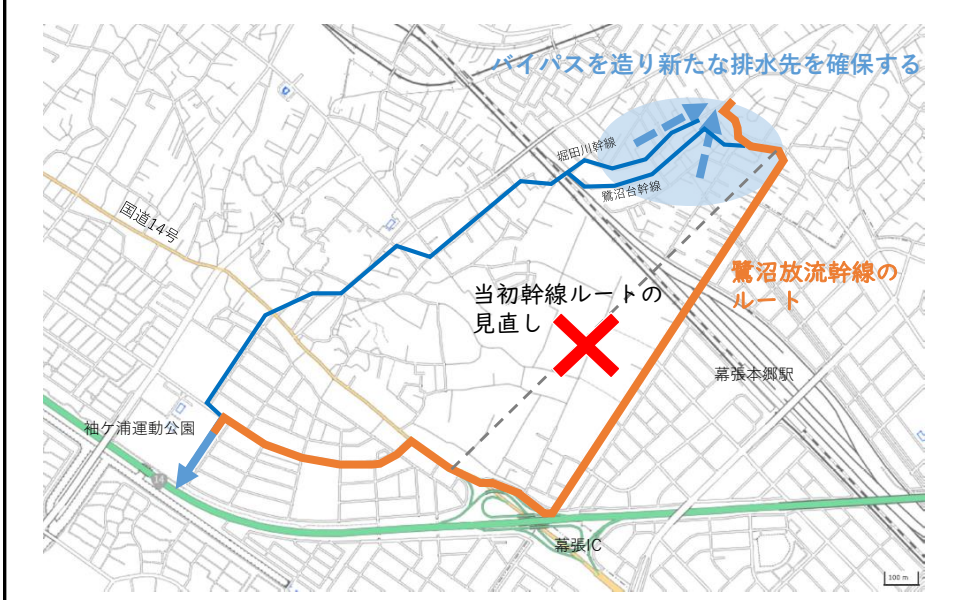
1.はじめに



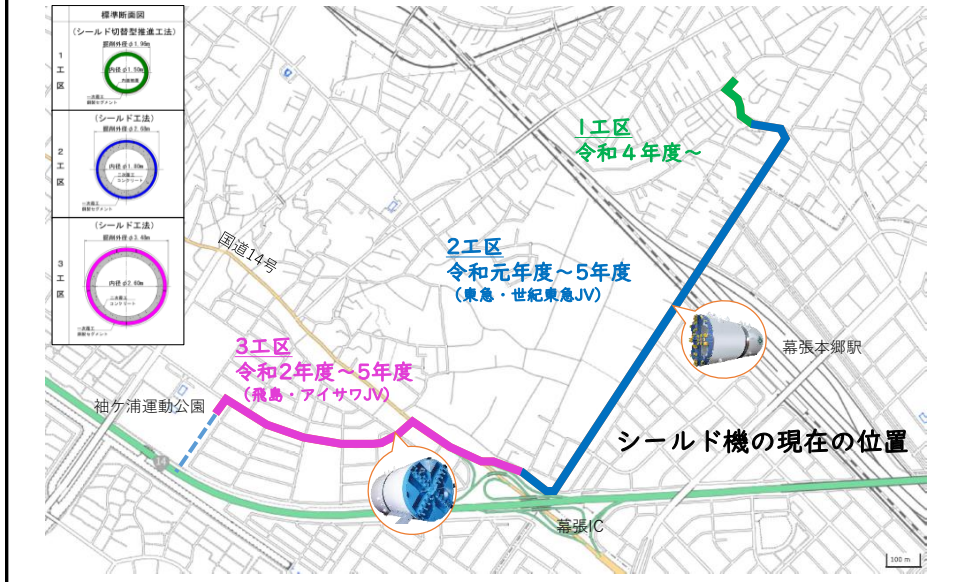
集中豪雨等による浸水被害



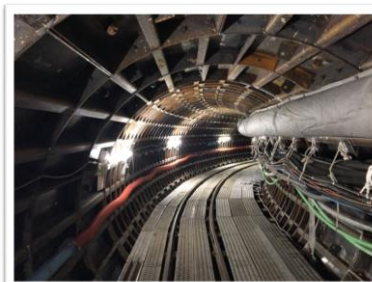
浸水被害の抜本的対策



全3工区の建設事業



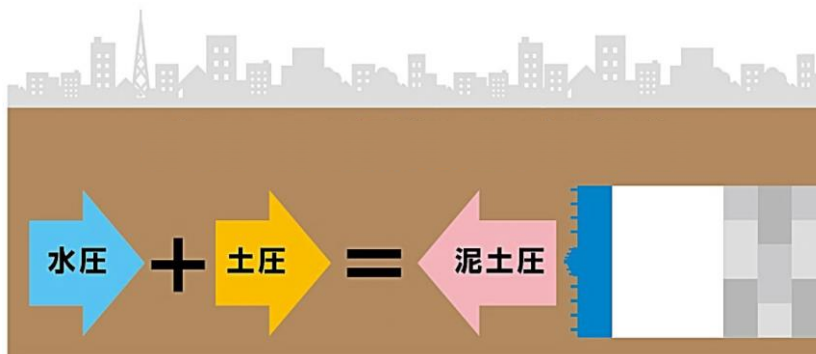
坑内の様子



2.工法について



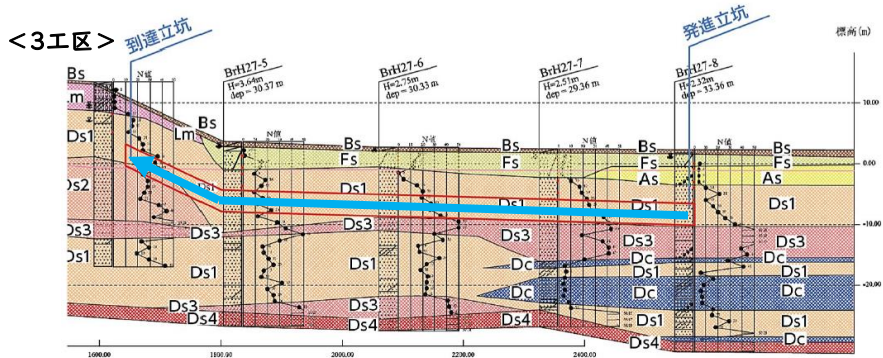
泥土圧式シールド工法について



通常の工事（開削工法）に対するメリット

- ・騒音、振動がとても少ない。
- ・周辺地盤、建物等への影響が少ない。
- ・交通への影響がない。

砂の層を掘り進みます



地質時代	地層名	記号	主な土質名	N値の範囲	N値の平均・偏差
第四紀 完新世	表土・盛土	Bs	舗装・砂礫	1~10	5.3±4.7
	埋土	Fs	細砂	1~17	8.3±5.6
	黒ボク層	Ku	黒ボク	3~13	7.8±5.2
	沖積砂質土層	As	細砂	4~4	4.0±0.0

地質時代	地層名	記号	主な土質名	N値の範囲	N値の平均・偏差
第四紀 更新世	ローム層	Lm	ローム	1~6	2.4±1.4
	第1洪積砂質土層	Ds1	細砂	0~54	20.6±9.9
	第2洪積砂質土層	Ds2	細砂	22~44	31.6±5.7
	第3洪積砂質土層	Ds3	細砂	29~83	50.3±12.1
	第4洪積砂質土層	Ds4	細砂	32~94	62.6±15.2
	洪積粘性土層	Dc	シルト	4~28	9.4±6.3

3.安全安心への取り組み



安全な施工に向けた日々の管理

■施工管理にICT技術を活用しています。



■道路面の変化は日々の測量結果を比較して把握します。



■設置した観測用の井戸等で水質調査を実施します。



効果的な管渠設計に向けた実験

■設計図を基に1/20スケールで作成した模型に、水を実際に流す実験の様子です。

